

平成31年2月22日（金）

津島市教育委員会社会教育課（中嶋、佐藤）

電話番号 0567-55-9421（ダイヤルイン）

尾張津島天王祭車楽舟行事で使用する鉄船の塗裝修繕が完了します
<事業名>尾張津島天王祭鉄船塗裝修繕補助事業
予算額 1,886千円

1 事業概要

平成28年12月、国内33の「山・鉾・屋台行事」がユネスコ無形文化遺産に登録され、国際的にも価値ある文化遺産の一つとして確実な保護措置を図っていくことが求められています。

尾張津島天王祭車楽舟行事に用いられる鉄船12艘の錆等を除去し腐食箇所を補強後、塗装を施す修繕事業が平成29年度から実施されています。各年2車分（計4艘）の鉄船を手掛け、3年間で全ての船体修繕を終える計画であり、平成31年度は、津島5車から鉄船4艘が実施対象となります。

2 予算内訳

文化財修理費補助金 1,886千円

（参考）2車4艘の修繕事業費 9,198千円

国庫補助金（50%） 4,599千円

県費補助金（9%） 827千円

市費補助金（国・県費補助控除後の1/2） 1,886千円

残りを実施団体（尾張津島天王祭車楽舟行事伝承保存委員会）負担

3 参考事項

鉄船は、長さ約14m、幅2.4m。本年の祭礼行事終了後に修繕実施予定。

船が積まれている車河戸よりトレーラーで工場まで移送し施工されます。工期は4か月を見込みます。

平成31年度は、津島5車の鉄船4艘を塗裝修繕のうえ、津島市より補助金を交付します。

総事業費は、修理の終了時点で23,198千円を見込んでおり、平成29年度から始まり平成31年度までの3年間で全ての船体修理を終了する事業です。



H30年度修繕後の鉄船